

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：◆D-4-1-3						
事業名：災害公営住宅関連道路整備事業						
事業費：総額 279,938 千円 国費 223,950 千円 (内訳:工事費 279,938 千円)						
事業期間：平成 27 年度～平成 28 年度						
事業目的：災害公営住宅（下茨田地区）の建設に伴い、入居者の安全確保及び生活環境の向上を図るため、隣接する狭隘な橋梁を拡幅整備する。						
事業地区：亘理地区						
事業結果 下茨田橋（町道中町江下線）W=7.2m L=24.1m 上部 PC 桁=9 本 下部 逆 T 式橋台 H=7.5m、6.5m 水管橋（道路橋添架式） L= (30.03) 24.74m <平成 27 年度>下茨田橋水道管仮設工事 17,243 千円、下茨田橋架替工事 248,958 千円 <平成 28 年度>下茨田橋水管橋架設工事（水道事業所受託）13,737 千円						
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○当該事業で整備した道路により移転先団地から亘理市街地周辺や下茨田南住宅、上浜街道住宅また江下団地といった移転先間等へのアクセスが向上し、地域住民の「にぎわい」と「なりわい」が活性化し住環境に寄与した。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。 ② コストに関する調査・分析・評価 ○本事業は工法検討や経済比較などを実施し、土木工事標準積算基準を用いた合理的な設計積算のもと事業を推進した。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>想定事業期間</th><th>実際の事業期間</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事</td><td>平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月</td><td>平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月</td></tr></tbody></table> ○関係機関との調整も行いながら、事業期間内で整備が完了した。 ⇒ 想定した事業期間内に完了したため、事業手法として妥当であったと判断する。		想定事業期間	実際の事業期間	工事	平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月	平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月
	想定事業期間	実際の事業期間				
工事	平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月	平成 27 年 11 月～平成 29 年 3 月				
事業担当部局 亘理町施設管理課管理班 電話番号：0223-34-0512						

